

予算特別委員会資料

平成 3 1 年度

一般会計当初予算（案）施策の概要

【市長公室】

2款 総務費

科目	主要な施策	施策の内容
1項 総務管理費		
1目 一般管理費	<p>○特別職給与費 (人事課) 68,723千円</p> <p>【財源内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般財源 68,723千円 	<p>(説明書P47) 特別職に給与等を支給する。</p> <p><主な経費></p> <ul style="list-style-type: none"> ・給料 21,264千円 ・手当 42,588千円 ・共済費 4,871千円
	<p>○総務事務経費 (秘書広報課) 14,712千円</p> <p>【財源内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般財源 7,933千円 ・繰入金 6,779千円 	<p>(説明書P47) 事務経費の適正な執行を図るとともに、名誉市民銅像を制作し名誉市民の方々を広く市民に周知する。また、明智光秀像建立に係る除幕式等経費を明智光秀像建立実行委員会へ交付し、光秀のまち亀岡の一層のPRを図る。</p> <p><主な経費></p> <ul style="list-style-type: none"> ・名誉市民銅像等制作委託料 4,000千円 ・市長会等負担金 1,524千円 ・明智光秀像建立事業補助金 2,779千円
	<p>○人事管理経費 (人事課) 41,183千円</p> <p>【財源内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・諸収入 1,392千円 ・一般財源 39,791千円 	<p>(説明書P49) 社会情勢の変化に柔軟に対応しつつ第4次亀岡市総合計画～夢ビジョン～後期基本計画の推進と特色ある施策を展開できる組織を目指し、職員の採用や能力開発、意識改革に努めるとともに、職員の健康の維持・増進、被服の貸与等福利厚生によって、職場環境等を整備しつつ職員力・組織力の向上を図る。</p> <p><主な経費></p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康管理 4,601千円 <ul style="list-style-type: none"> 業務委託料 4,235千円 会場使用料 366千円 ・職員研修 2,365千円 <ul style="list-style-type: none"> 研修講師謝礼 40千円 職員出張旅費 620千円 職員研修委託料 994千円 研修負担金 711千円 ・試験 405千円 <ul style="list-style-type: none"> 職員採用試験委託料 183千円 会場使用料 222千円 ・費用弁償 13,055千円 <ul style="list-style-type: none"> 非常勤嘱託職員通勤手当相当分 13,055千円 ・貸与被服 2,950千円 ・職員互助会補助金 12,033千円 ・人事給与システム 3,323千円

科目	主要な施策	施策の内容
2目 文書広報費	<p>○広報経費 (秘書広報課) 20,477千円 【財源内訳】 ・国庫支出金 719千円 ・繰入金他 19,758千円</p> <p>○広聴経費 (秘書広報課) 153千円 【財源内訳】 ・一般財源 153千円</p>	<p>(説明書 P51) 広報紙(キラリ☆亀岡、キラリ☆亀岡おしらせ)の発行、ラジオコマーシャルの制作放送、広報ビデオの作成並びにホームページ、ソーシャルメディアの運用、その他PR媒体の活用等により、市政情報を広く発信する。</p> <p><主な経費></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「キラリ☆亀岡おしらせ」印刷作成経費 6,635,571円 ・「市民生活の手引き」制作経費 600,000円 ・「ファインダー女子広報部フォトブック」制作経費 1,800,000円 ・ラジオコマーシャル放送委託経費 326,000円 ・市政広報ビデオ撮影・編集経費 220,000円 ・「キラリ☆亀岡」作成委託経費 4,260,156円 ・ホームページ運用システム経費 1,979,280円 <p>(説明書 P51) 地域こん談会や市長への手紙、出前タウンミーティングなどの取り組みにより、市民の声を幅広く聴き、市政に反映するとともに対話によるまちづくりを進める。</p> <p><主な経費></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域こん談会等資料(用紙・コピー等)作成経費 108千円
6目 企画費	<p>○移住・定住促進経費 (ふるさと創生課) 27,811千円 【財源内訳】 ・国庫支出金 1,400千円 ・府支出金 5,500千円 ・繰入金他 20,911千円 ・一般財源 0千円</p>	<p>(説明書 P57) 人口減少を食い止め、地域の活力を維持するため、移住・定住者の増加に向けた取り組みを充実させるとともに、移住・定住促進施設の運用を行う。</p> <p><主な経費></p> <p>①移住・定住促進経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空き家改修等移住促進補助 11,000千円(府1/2) ・同居・近居支援 1,000千円 ・WEBサイト改修、移住希望者向けマップ作成 800千円(国1/2) ・婚活事業実施 565千円 ・地域交流施設整備補助 500千円 <p>②移住促進施設事業経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移住・定住促進施設運営委託料 5,854千円 ・移住・定住促進施設運用促進委託料 2,000千円(国1/2)
12目 諸費	<p>○自治振興等式典経費 (秘書広報課) 1,754千円 【財源内訳】 ・一般財源 1,754千円</p>	<p>(説明書 P59) 市政にご功労いただいた方々を表彰し感謝の意を表するとともに、亀岡市の自治振興の契機として祝い、市勢のさらなる発展、飛躍に資するため開催する。</p> <p><主な経費></p> <ul style="list-style-type: none"> ・篤志者、市政功労者等報償経費 554千円 ・舞台照明音響等経費 233千円

科 目	主要な施策	施 策 の 内 容
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 式典会場等使用料 362 千円
	<p>○ 平和推進事業経費 (秘書広報課) 1,316 千円</p> <p>【財源内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 繰入金 1,316 千円 	<p>(説明書 P61)</p> <p>8 月を平和月間と位置付け、平和祈念式典や市内中学生を対象とした“ヒロシマ”に学ぶ平和の旅の実施など、市民とともに平和を考える取り組みを進める。</p> <p><主な経費></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平和祈念式典経費 467 千円 ・ “ヒロシマ”に学ぶ平和の旅経費 784 千円 (行先：広島平和記念公園等)
	<p>○ ふるさと力向上経費 (ふるさと創生課) 785,242 千円</p> <p>【財源内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 寄附金 500,000 千円 ・ 一般財源 285,242 千円 	<p>(説明書 P61)</p> <p>ふるさと納税制度を活用して、本市の魅力を PR し、寄附金の増加を図るとともに、返礼品の発注等を通じて地域経済の活性化を図る。</p> <p><主な経費></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ クレジットカード決済手数料 1,072 千円 ・ 業務委託料 277,181 千円 (インターネット受付等業務委託料 80,371 千円) (返礼品発注・送付業務委託料 194,400 千円) (寄附金受領証明書等送付委託料 1,952 千円) (ふるさと納税管理システム業務委託料 458 千円) ・ 基金積立金 500,000 千円

7款 商工費

科目	主要な施策	施策の内容
<p>1項 商工費 4目 観光費</p>	<p>○「麒麟がくる」推進事業経費 (光秀大河推進課) 54,329千円 【財源内訳】 ・国庫支出金 13,875千円 ・一般財源 40,454千円</p>	<p>(説明書 P.139) 2020年大河ドラマ「麒麟がくる」の放送を活かし、「麒麟のまち亀岡」を目指して、市民や事業者、関係自治体と連携を図りながら、交流人口の拡大や地域経済の活性化に向けた事業を実施する。 「(仮称)麒麟がくる京都大河ドラマ館」設置・運営事業 「麒麟のまち・亀岡」誘客宣伝事業 実行委員会公式キャラクター推進事業 城下町観光ガイド音声アプリ周遊促進事業 城下町周遊甲冑体験事業 火縄銃演武等賑わい創出事業 手作り甲冑体験教室事業 おもてなし観光案内育成事業 等</p> <p><主な経費> ・大河ドラマ「麒麟がくる」亀岡市実行委員会負担金 (大河ドラマ館設置経費) 26,000千円 ・大河ドラマ「麒麟がくる」共同プロモーション推進事業負担金 1,000千円 (国 1/2) ・大河ドラマ「麒麟がくる」亀岡市実行委員会補助金 (大河ドラマ関連経費) 26,000千円 (国 1/2)</p>